

新刊紹介 = 迫図書館 = ☎0220 (22) 9820

■大人向け



アンダルシア
真保 裕一／著
刑事なのか、外交官なのか。黒田は窮地に陥った邦人女性保護のために奔走する。



絵で見る江戸の町と暮らし図鑑
江戸人文研究会／編
生き活きとしたイラストとユニークな解説。楽しく“江戸”を学べます♪



エコクラフト手芸
阿部 浩二／編
和風・北欧風など人気の雑貨アイテムを提案。インテリアにも素敵です。

■子ども向け



バナナわに
市居 みか／絵
弱虫でえさもとれないわにのヨワニン。ある日こざるを食べようとしたら…!?



クルーの空
熊谷 千世子／作
クラスになじめない中国からの転校生、美乃。言葉の壁を乗り越えられるか?



動く！遊べる！小学生のおもしろ工作
成美堂出版編集部／編
牛乳パックやペットボトルなどを再利用して、リサイクル工作を作ってみよう！

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のマイドル

No.75



阿部 和伽ちゃん
(南方町北本郷)
平成21年3月9日生まれ (2歳)
一彦さんの長女

和伽ちゃんはダンスがとっても大好き。最近ではKARAやAKB48をマネして上手に踊ります。お兄ちゃんもとっても仲が良く、小学校へ通うお兄ちゃんを毎日、通学路の途中まで送り迎えます。



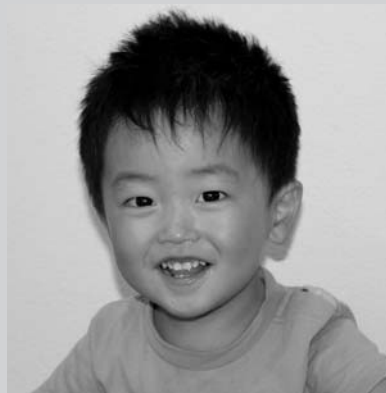
塚本 隼人くん
(登米町金谷)
平成20年9月1日生まれ (2歳)
博章さんの三男

2人のお兄ちゃんに負けないくらいに活発な隼人くん。自転車に乗るのが好きで、いつも近くのお寺で練習しています。最近では、はしを使ってごはんを食べるように特訓中の隼人くんです。



佐瀬 ほのほちゃん
(中田町新田)
平成21年4月21日生まれ (2歳)
なつみさんの長女

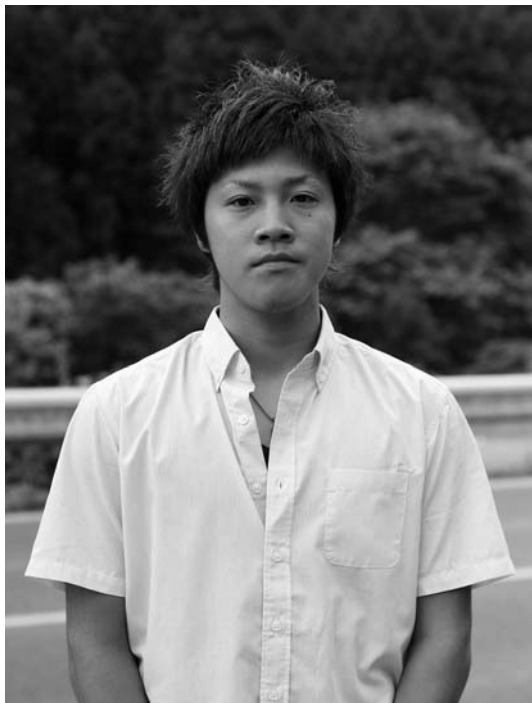
ほのほちゃんは、外遊びや散歩が大好き。夕方の散歩の際には、ザリガニ釣りにもチャレンジしています。最近では、保育園で習った「マルモリ体操」がお気に入り、歌を歌いながら上手に踊れます。



枝松 健史くん
(迫町江合)
平成20年11月26日生まれ (2歳)
健祐さんの次男

花に水やりや庭の草取りなど、いつもお母さんのお手伝いをする働き者の健史くん。最近では、トイレや靴を履くなど、身の回りのことが、少しずつ一人で行えるようになってきた健史くんです。

まちの若い衆 No.75



齊藤 孝博さん (19歳)

さいとう たかひろ
津山町横山10区・おうし座

林業を通して山や木が持つ良さを
多くの人に伝えたい

★身長と血液型 170センチでB型です。
★現在は 高校を卒業し、今年の4月から父親の後を継ぎ林業に従事しています。現在は父親と一緒に仕事をし、手入れや伐採などの指導を受けています。

★自分の性格 活発に何事にもチャレンジするタイプです。
★休日は 地元の野球チーム「津山マリナーズ」に所属しているため、チームの仲間と練習や試合に汗を流しています。
★趣味は スポーツが好きで、小学校1年から始めた野球と空手を現在でも続けています。また、昨年初めてスノーボードに挑戦しましたが、うまく滑れなかったのが今年再チャレンジしようと思っています。
★理想の女性像 明るくて家庭的な人。
★今やってみたいこと 年々林業に従事する人が減少しているため、林業という仕事を通じて、山や木が持つ「魅力」や「良さ」を多くの人に伝え、若い人が林業に興味を持ってくれるようがんばりたい。

ぼくらの夢 No.75

生徒の誰からも好かれる先生に



日野 歩実さん (佐沼中3年)
(迫町光ヶ丘東・幸紀さん方)

学校では生徒会副会長として毎朝行っている「あいさつ運動」や生徒会事業のスムーズな運営に力を注いでいる歩実さん。部活動は、水泳部に所属し、中学校総合体育大会では背泳ぎで自己ベストタイムを更新しました。
そんな歩実さんの夢は、学校の先生になること。子どものころから、人と話したり教えたりすることが得意だったのでこの長所を生かそうと思い、先生を目指し始めたそうです。
「将来は、笑顔を欠かさず生徒全員と平等に向き合い、生徒だれからも好かれるような先生になりたいです。そのためにも中学校での学習では、苦手な社会を頑張りたい」と話していました。

文芸 短歌

応募総数25作品

作品募集! ●9月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月11日まで応募ください。作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

- 蝉鳴く音聞こえる月となりたるや 伊藤 泰子 (迫)
- 若くに逝きし吾子の十五忌迎う 及川 ツギ子 (中田)
- 六十路にと藤原の郷おとなへば 小野寺 典子 (中田)
- 池面のスイレン涼しげさそう 千葉 源治 (中田)
- 梅雨に濡れ生き生きと咲く紫陽花園 熊谷 たかよ (中田)
- 傘さし巡る友と連れだち 水野 トヨコ (米山)
- 庭隅にアヤメの白き花開き 佐藤 えみほ (米山)
- 端午の節句もいつか過ぎたり 佐藤 ヒサ子 (米山)
- 震災を越える術もつ友来り 佐藤 美穂子 (石越)
- 笑顔の奥の眼差し深く 津花 秀喜 (米山)
- 雨あがり色あざやかにカキツバタ 水野 トヨコ (米山)
- 母の忌間近か数多咲きおり 佐藤 えみほ (米山)
- もくもくと草引きながら何思う 津花 秀喜 (米山)
- 逝きし子の面影浮かべて淋し 佐藤 ヒサ子 (米山)
- 圃場整備三十余年の年越える 佐藤 美穂子 (石越)
- 今年も咲きし畦の紫雲英草
- 友として蔵刈る鎌杖にして
- 膝いたわりてお茶のうまし
- ぐみを取る子らの歓声聞こえ来る
- 子らは高校一年生



市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeriyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。